

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者は高齢化になり、いままで行っていたように戸外の行きたいところ？(希望もなくなってきている)に出かけられなくなっている。身体的なケアが重度化してきている。	ユニットに一人でも希望者、または環境の変化を楽しんでもらおうと思う対象者を、日々の生活の中で見出す。	1、お天気の良い日 2、気温の安定している日 3、その日の対象者の状態をみて決める	6ヶ月
2	64	地域全体が高齢化しており、外出が困難になっている(病院通院等で不在が多い)	地域の幼稚園等の訪問回数を増やす。	地域の学校に出向き、相談する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。